



図書館通信

甲府南高校図書館
【2022年1月】
No. 9

芥川賞・直木賞の発表まであと少し

1月といえば芥川賞・直木賞の発表！今回の候補作は以下の通りです。

【芥川賞】

『我が友、スミス』／石田夏穂著、集英社

『Schoolgirl』／九段理江著、文藝春秋

『オン・ザ・プラネット』／島口大樹著、講談社

『ブラックボックス』／砂川文次著、講談社

『皆のあらばしり』／乗代雄介著、新潮社

【直木賞】

『同志少女よ、敵を撃て』／逢坂冬馬著、早川書房

『新しい星』／彩瀬まる著、文藝春秋

『塞王の楯』／今村翔吾著、集英社

『ミカエルの鼓動』／柚月裕子著、文藝春秋

『黒牢城』／米澤穂信著、KADOKAWA



発表日は1月19日！南高図書館にない本も、相互貸借で借りることができます。

発表後は貸出が混みあうと予想されるのでご注意ください。(南高図書館にある本は予約ができます)

また、1月20日には本屋大賞ノミネート作品も発表されます。お楽しみに！

図書館でおみくじが引けます！

毎年恒例、図書館でおみくじが引けます！

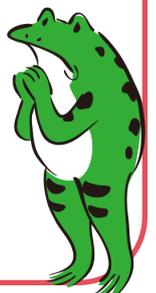
本を借りなくてもOK。もう引いた人もそうでない人も、運試ししてみよう。

場所はカウンター横、期間は1月末までです。



3年生は1月中に本を全て返却してください！！

3年生は借りている図書館の本を、1月31日(月)までに、全て返却してください。特別な事情があって本が必要な場合は、個別に対応しますので、図書館に来てください。





新しい本が入りました！

新しい本は図書館に入って右手の「新着図書」の棚にあります。
貸出中の場合は、予約ができます。お気軽におたずねください。

No image

『挑戦 常識のブレーキをはずせ』
山中 伸弥著 藤井 聡太著、講談社

日本を代表する研究者と天才棋士の2人が若返りの可能性や人工知能の未来について語りあう。

No image

『一ノ瀬ユウナが浮いている』
乙一著、集英社

線香花火に火を灯した時にだけ現れる、死んだはずの幼馴染。線香花火はあとわずか。『サマーゴースト』の姉妹作。

No image

『宇宙飛行士野口聡一の全仕事術』
野口 聡一著、世界文化ブックス

宇宙ステーションは究極のテレワーク？
宇宙飛行士の野口聡一が宇宙での体験を

No image

『ミス・パーフェクトが行く!』
横関 大著、幻冬舎

キャリア官僚の真波莉子が次々起こる問題を華麗に解決していく! 『ルパンの娘』作者が贈る、世直しエンタテイメント。

No image

『図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか?』
須黒 達巳著、ベレ出版

目の前にある自然物の名前を特定する「同定」という作業。「同定」がうまくいかない理由や「図鑑」と「同定」についての一冊。

No image

『滅私』
羽田 圭介著、新潮社

最低限のもの以外を全て捨てたミニマリストの男に残った、捨てられない因果。SDGsの現代を描く悲喜劇。

No image

『偉人しくじり図鑑』
河合 敦著、秀和システム

「しくじり」で歴史を変え、そして身を滅ぼした偉人たちがいる。彼らが経験した「死ぬほど痛いかすり傷」とは……。

No image

『ハムネット』
マギー・オファーレル著 小竹 由美子訳、新潮社

シェイクスピアは、なぜ亡き息子の名を戯曲の題にしたのか? 史実を大胆に再解釈し、シェイクスピアの妻を全く新しい姿で描き出した歴史小説。

- 『私立じゃんずらけ小学校の楽しい甲州弁』
五緒川 津平太著、樹上の家出版
- 『ディズニーランド 世界最強のエンターテインメントが生まれるまで』リチャード スノー著 井上 舞訳 ハーパーコリンズ・ジャパン
- 『「至極」のラーメンを科学する』川口 友万著、カンゼン
- 『機械学習をめぐる冒険』小高 知宏著、オーム社
- 『バッチリ身につく英語の学び方』倉林 秀男著、筑摩書房
- 『がんは裏切る細胞である』アシーナ アクティピス著
梶山 あゆみ著、みすず書房
- 『11の秘密 ラストメッセージ』アミの会(仮)編、ポプラ社
- 『神様の友達の友達の友達はぼく』
最果 タヒ著、筑摩書房
- 『心霊探偵八雲 INITIAL FILE魂の素数』
神永 学著、講談社

などなど……



図書館の所蔵検索機について

図書館に設置している所蔵検索機ですが、図書館のシステムの都合で一部の本が検索できなくなっています。司書が使っているシステムでは検索できるので、探している本が見つからない人は、お気軽に司書に聞いてください！
(検索機のシステムは修正中です)

